

パラメータ設定手順

パラメータ設定に関しては、マニュアルに記載されるバーコードを読み取る事により変更可能です。

設定を行う場合は、最初と最後に「Enter/Exit プログラミングモード」のバーコードを読み取ります。

「Enter/Exit プログラミングモード」のバーコードを読み取る



設定を変更するバーコードを読み取る



「Enter/Exit プログラミングモード」のバーコードを読み取る

■全編マニュアルは下記よりダウンロード頂けます。■

・マニュアル

www.media9.co.jp/m_tuhan/support.html#down

・VirtualCOM ドライバ

www.media9.co.jp/m_tuhan/support.html#vcom

※本誌の設定項目は全編マニュアルより利用頻度の

高い設定を抜粋した内容になります。

その他の設定が必要なお客様は上記 URL より

設定ファイル (PDF) をダウンロード下さい。

製品保証規定

1. 保証期間中に、正常な状態において本体が故障した場合、無料にて故障箇所の修理を致しますので、保証書をそえて弊社まで送付下さい。
なお、送料はそれぞれ送付元負担とさせていただきます。
2. 保証期間内でも次のような場合には、有償修理とさせていただきます。
 - ①保証書をご提示されないとき。
 - ②誤った使用、改造等による故障及び損傷
 - ③天災、異常電圧等の外部要因に起因する故障及び損傷
 - ④保証書の未記入、記載内容の書き換えられたもの
 - ⑤その他弊社の判断に基づき有償と認められるもの
3. 保証書は再発行しませんので大切に保管して下さい。
保証書は、本書に明示した期間、条件において無償修理をお約束するものです。従ってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についての詳細は弊社までお問合せ下さい

製品保証書

この製品保証書は、当社が定める製品保証規定に基づき、製品の無償修理をお約束するものです。

保証期間：ご購入日より1年間

製品名	
シリアル番号	
故障内容	
ご注文番号	
ご担当者名	
ご連絡先	
TEL 又はメール	

当製品に関するお問合せ先

株式会社メディア九州

POS ショッピングストア

〒830-0047 福岡県久留米市津福本町 1661-6

TEL:0942-48-0614 FAX:0942-48-2224

受付時間：平日 10:00~18:00 (土日祝除く)

定置型バーコードリーダー

プログラミングマニュアル

セットアップ手順 第1版

—MD850 編—

この度は、バーコードリーダーのご購入、誠にありがとうございます。

通常の利用に関しましては、お買い上げ時（初期設定）でご利用頂けますが、変更が必要な場合は、本書から設定を行ってください。

ご利用の機種により、設定をサポートしていない箇所がございますので、その場合は予めご了承下さい。

故障および修理の際には製品保証書が必要です。

保証規定に基づき保証します。

保証書がない場合は、保証期間内であっても修理代は有償となります。保証書は大切に保管下さい。

スキャナお取扱のご注意事項

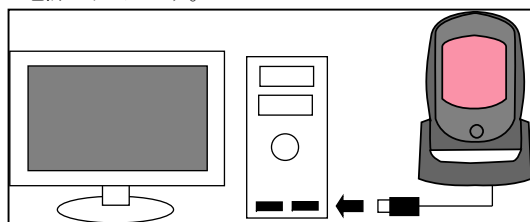
- ・直射日光があたる場所および熱を発する場所には置かないで下さい。
- ・湿度が高い場所に保管しないで下さい。
- ・故意にぶつけたり、落下、分解をしないで下さい。

1. 本機の接続方法について

1. ケーブルを本体の裏面に接続します。



2. PC の USB のポートに接続するとビープ音が鳴り、電源が入ります。



3. 自動的に照射が開始されるのでメモ帳などのアプリを立ち上げ読み取ってください。



※送信されない場合は USB を抜き差しし

PC を再起動してください。

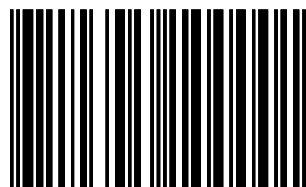
※読み取りが悪い場合は、スキャン対象の印字バーコードに近づけて読み取りを行うと精度が上がります。

2. 簡易設定について

※設定を行う場合は、最初と最後に下のバーコードを読み取ります。

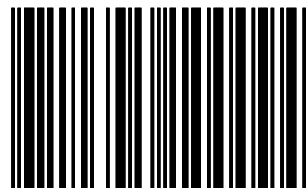
※設定内で「●」印付きがデフォルト値となります。

「Enter/Exit」プログラミングモード



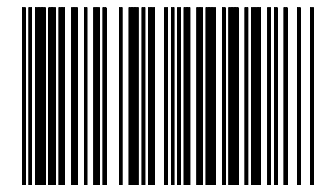
※設定を途中で中止する場合は、以下のバーコードをスキャンして下さい。

設定中止



初期化

バーコードリーダー本体の設定を初期の状態に戻します。



<初期化手順>

①「Enter/Exit」プログラミングモードをスキャンします。

②上図の初期化コードをスキャンします。
以上で初期化作業が完了です。

※初期化直後は、本体の電源が終了しますが、すぐに電源が入って利用できる状態になります。

スリープモード設定-1

30 秒

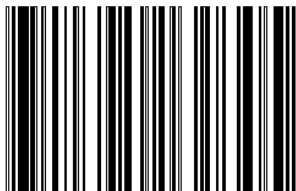


5 分

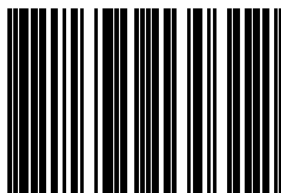


スリープモード設定・2

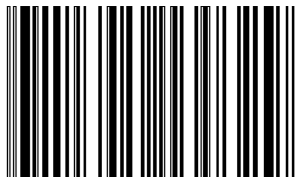
無効



●30 分



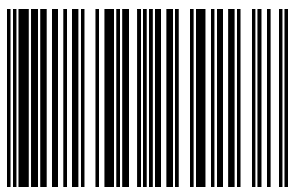
60 分



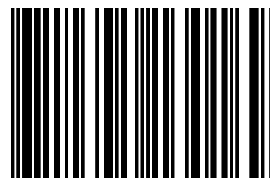
同一コード遅延

続けて同じコードを 2 度読みする
際などに設定ください。

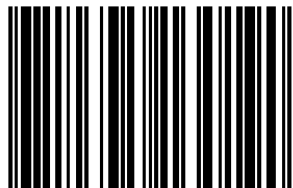
●300 MSEC



600 MSEC



1000MSEC



緑の LED が
点灯している間は
同じコードは
読み取りしません。



キーボードレイアウト設定

※記号が送信できない、制御コードが正しくない、
数字が記号になる場合に調整下さい。

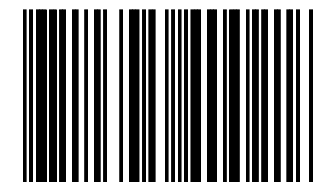
※設定が不明の場合、
「日本」→「動作確認」→
「US レイアウト」→「動作確認」で設定を行い、
正しく送信される設定をご利用ください。

ALT 方式

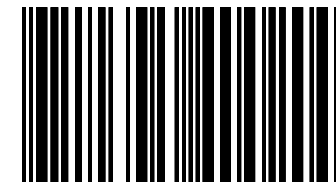


US レイアウト

(一部海外製 Windows 等)



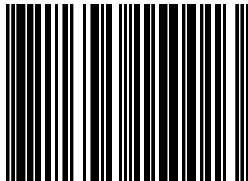
●日本 (Windows)



読取時ビープ音設定（音調）

※音調設定は合計 6 段階の調整が可能です。
設定開始の後に下記のコードを連続して読むと
読み取った回数分、音調が変わります。
任意の音調になった後、設定終了を読み取ります。

音調調整



パターン 1→パターン 2→パターン 3→
パターン 4→パターン 5→パターン 6→1...

起動音設定

●有効

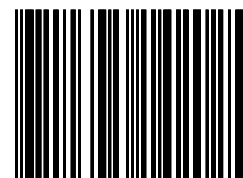


無効

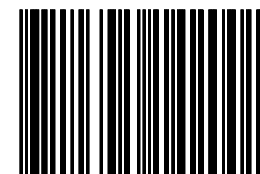


INTERLEAVED 2/5 読み取り設定

有効



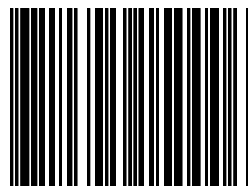
●無効



読取時ビープ音設定（音量）

※音量設定は小～大までで 5 段階と
無音を含む合計 6 段階の調整が可能です。
設定開始の後に下記のコードを連続して読むと
読み取った回数分、音量が変わります。
任意の音量になった後、設定終了を読み取ります。

音量調整

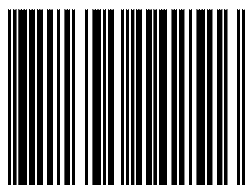


無音 Lv1 Lv2 Lv3 Lv4 Lv5

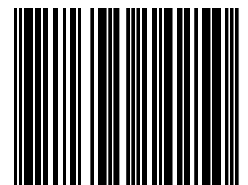
※デフォルトは Lv1 です。

GS1 DATABAR 読み取り設定

有効

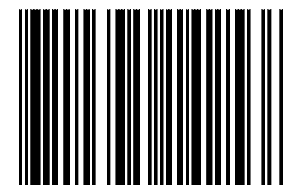


●無効

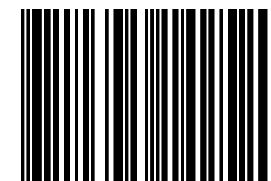


GS1 DATABAR EXPANDED 読み取り設定

有効

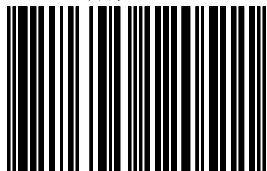


●無効

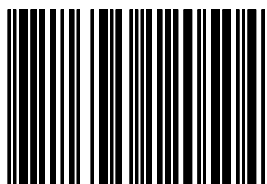


ISBN10 変換設定

有効



●無効



付加コード設定

スキャンデータの最後に設定したコードが付加されます。
下記と右ページの 1～5 に従い、設定します。

1.P2 の「Enter/Exit」を読み取ります。

2.末尾付加コード指定開始を読み取ります

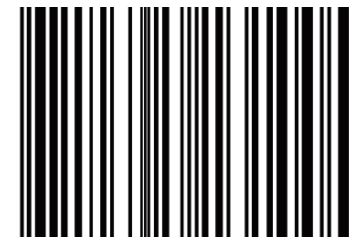


末尾付加コード指定開始

3.下記より付加するコードを読み取ります。

4.下記の末尾文字設定完了を読み取ります。

末尾文字設定完了



5.P2 より「Enter/Exit」を読み取り設定完了です。

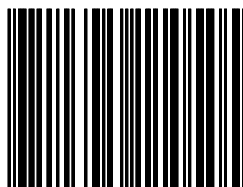
※受け側の端末により、P3 の
キーボードレイアウト設定が必要です。

GS1 DATABAR LIMITED 読み取り設定

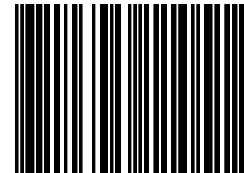
有効



●Enter



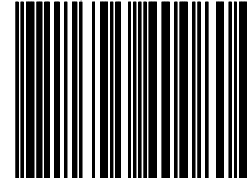
CR+LF



●無効



TAB (タブスペース)



バーコード読み取り補正の無効

以下の設定より読み取り時の誤読を減らすことが出来ます。
ただし、印字の薄いコードや線が欠けているコード等、
一部のコードの読み取りが難しくなる場合がございます。

1.P2 の「Enter/Exit」を読み取ります。

2.下か右ページより誤読を減らしたい

対象のバーコードシンボルを読み取ります。

3.P2 の「Enter/Exit」プログラミングモードを
読み取り設定完了です。

GS1 Databar Limited



UPC / EAN / JAN



Codabar(NW-7)



Code 39



Interleaved 25



Code128



GS1 Databar / Expanded



枠付きのバーコード読み取り補正

枠のついたバーコードの読み取りをしやすくします。

